

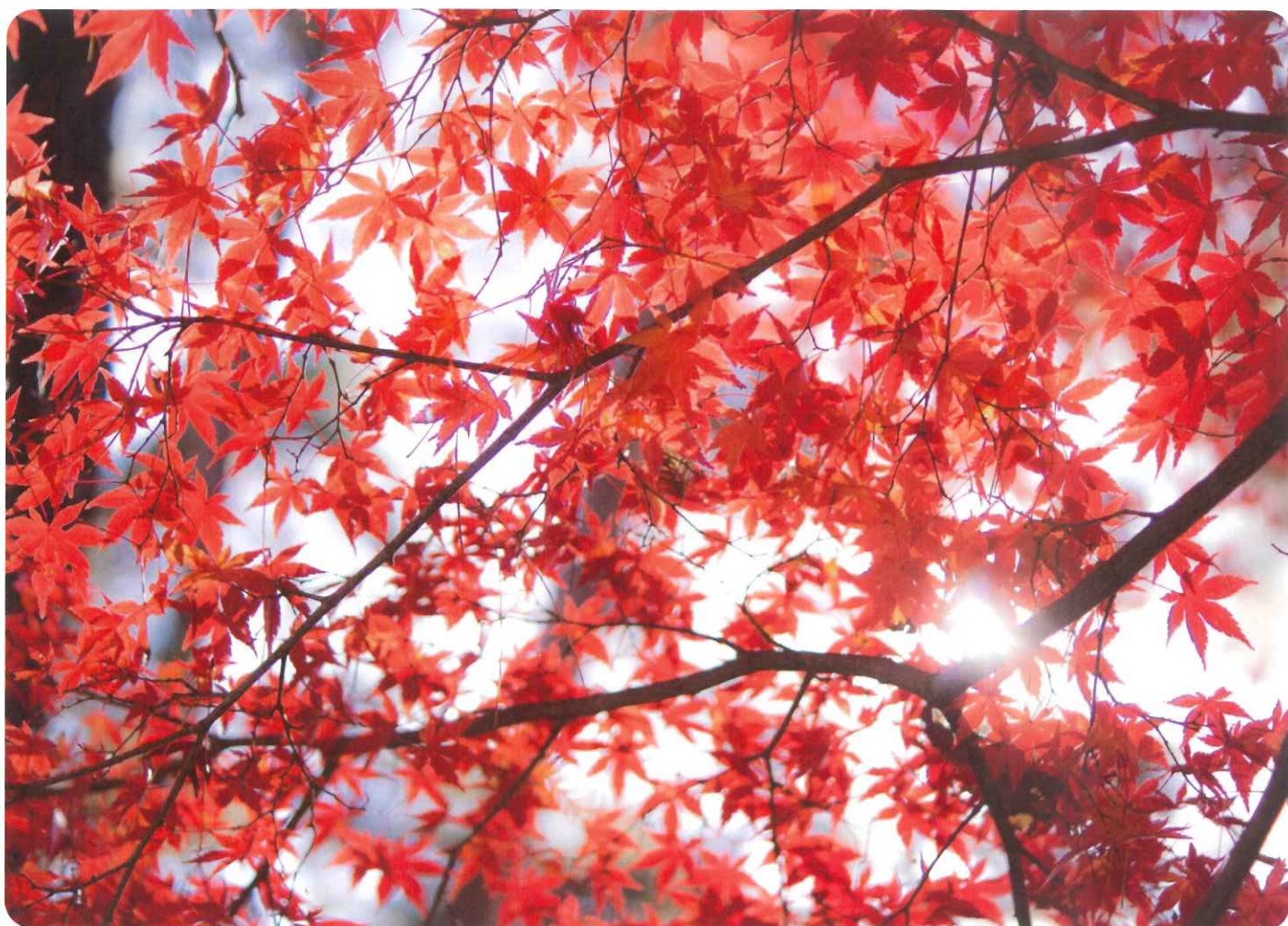


海風

UMIKAZE

Vol. **22**

Chiba-Minato Rehabilitation Hospital Report



Contents

- 2P VE嚙下内視鏡
- 3P Drコラム
- 4P 入院統計データ
- 5P 室内運動紹介
- 6P 院内行事紹介
- 7P 職員コラム

2021



VE 嚥下内視鏡 検査のご案内



千葉みなとリハビリテーション病院では
VE 嚥下内視鏡検査を行っております。

食べ物を口の中に入れて、咀嚼(そしゃく)し、飲み込みやすい大きさにまとめて、のどの奥へ飲み込み、食道から胃へ送り込むことを嚥下(えんげ)といいます。その一連の動作のいずれかに障害がある状態を、嚥下障害といいます。

VE検査は“鼻咽腔ファイバースコープ”という細い内視鏡を、鼻の中からのどへ入れて飲み込みの様子を観察する検査です。

唾液や痰の様子、実際に飲食物を飲み込んだあとに咽頭内に残っていないか、気管へ流れこんでいないかなどを観察し、嚥下の状態を評価します。お部屋での検査も可能で、放射線被ばくもないのがメリットです。評価をもとに、どのような嚥下訓練ができるか、今後の食事の形態や食事時の姿勢をどうするか等を計画し、口から食べるためのリハビリの方針を決定します。

必要に応じ、間隔をあけて複数回検査を行うことで、リハビリの効果を確認し、段階的に嚥下訓練を進めて摂食嚥下機能の向上を図ります。



▲トロミ水



▲ペースト食

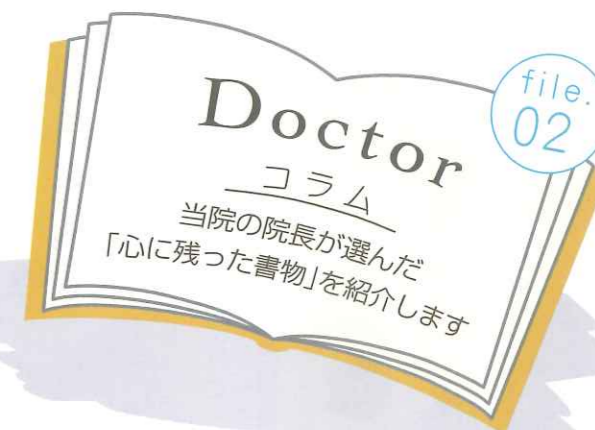


▲きざみ食

このように着色したとろみ付きの水や、ゼリー、実際のお食事などを召し上がって頂き、VE検査を行います。



院長
片山 薫



「小島寛之「ベイズ統計学入門」」

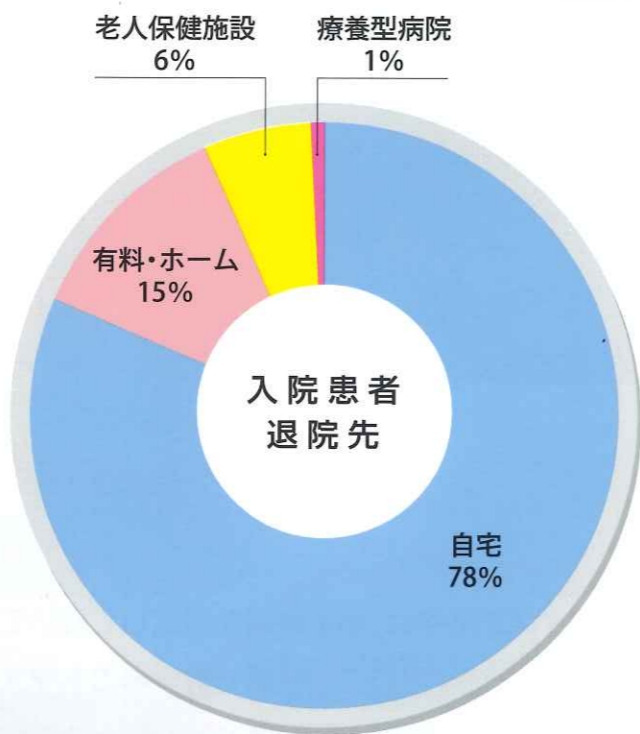
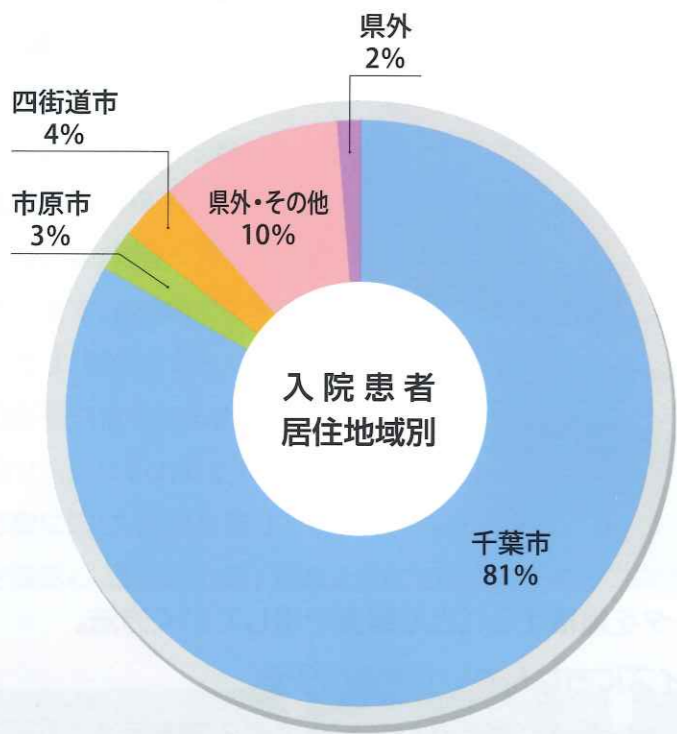
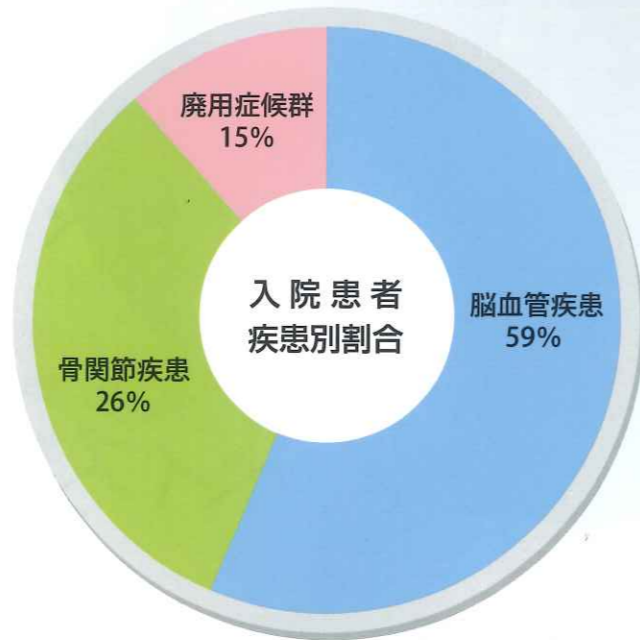
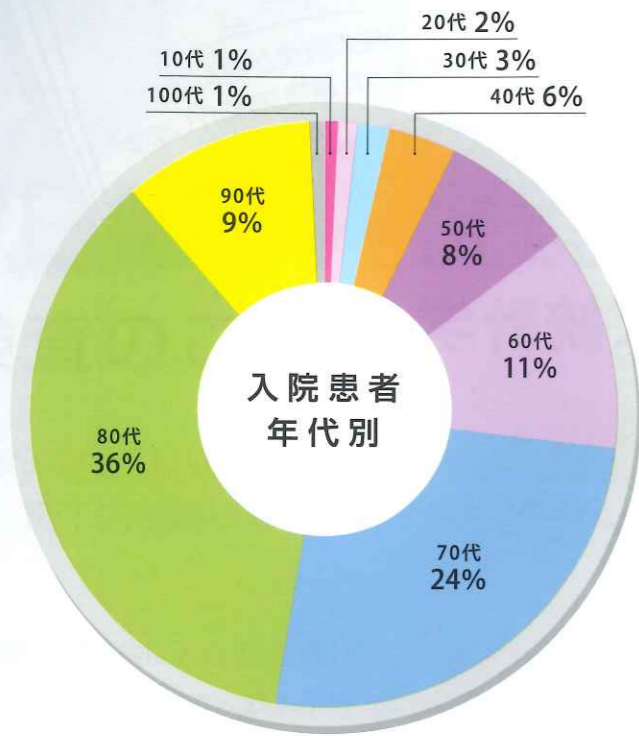


ベイズ統計学は、事前確率を想定しておいてデータを集積することで確度を増していく方法。18世紀のイギリスの牧師で数学者のトマス・ベイズにちなんでいて未来の予測、例えば天気予報などに向いている。女の子が生まれた夫婦に次も女の子が生まれる確率は？50%と思われるが、実は違う。もらったチョコが本命チョコの確率は？意外なことに66%もある。コロナの第6波が来る確率なども予測できるかもしれない。

入院統計データ

令和3年4月～令和3年9月 患者数365(再入院除く)

平均年齢
72.9歳



患者1人あたり リハビリ提供数	平均入院日数	新規入院患者の 重症度割合	重症患者改善率
8.80 単位	84.4日	42.8%	76.1%
日常生活自立度 (FIM)	入院時平均	退院時平均	利得平均(回復度)
	53.8	85.3	31.5

在宅復帰率
93.8%
※急転・転院・死亡除く
(64名) 全370名

室内で
出来る
運動紹介

ヒップリフト Hip Lift

体幹筋力の増加
基礎代謝量の増加
腰痛予防

無理せず自分のペースで
行いましょう。
毎日コツコツ続ける
ことが大切です。



2 一直線になるように
持ち上げて
そのままキープ



POINT 体重は左右の足に均等にかけるようにしましょう!

余裕がある方は、やってみましょう!!



院内行事紹介



『お団子作り』

作業療法士
花田 遥奈

秋を感じていただくために、患者様とお団子作りイベントを開催しました。始めはなかなか上新粉が固まらずに苦戦しながらも他患者様やリハビリスタッフと奮闘しながら頑張って作り上げました。お団子の形になっていくと徐々に笑顔が見られ、一人一人大きさが違うさまざまなお団子が出来ました。丸めたお団子を茹でた後、さんぼうに盛り付けて完成です。お団子を飾ったことで、リハビリテーション室も秋めいてきました。



『足湯』

作業療法士
尾形 駿天

5階屋上ガーデンにて足湯を行いました。普段の病院生活ではリハビリを毎日頑張っている患者様ですが、足湯に浸かることで「他の患者様と話す事は楽しいし、気持ちよかった。また頑張れそうです」と喜んで頂けました。入院生活中、不安やストレスが多い中、リフレッシュできるイベントを開催することで、他患者様やスタッフとの交流を通して患者様の笑顔を見ることができ、楽しい思い出になりました。



『ハロウィン』

作業療法士
時澤 温生

ハロウィンは、キリスト教の諸聖人に祈りを捧げるお祭りです。または、秋の収穫をお祝いし、先祖の霊をお迎えし、悪霊を追い払うお祭りとも言われています。

当院では、リハビリテーション室内にハロウィンの飾り付けをし、隠したかぼちゃの置物を患者様と一緒に探す、かぼちゃ探しイベントを行いました。様々な場所に隠してあるかぼちゃを、目を凝らして探しながら歩く練習をすることで、楽しみつつ注意力等も高めることができました。



『雨ニモマケズ 風ニモマケズ 雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ 丈夫ナカラダヲモチ』

誰もが一度は耳にしたことがある宮澤賢治の作品です。新しい生活様式となり自粛の機会が多い昨今、改めてこの作品に触れると以前とは違った新たな感懐を抱きます。

そんな素敵な詩の中にこんな一節があります。

『一日ニ玄米四合ト味噌ト少シノ野菜ヲタベ』

この一節が私の中に眠っていたクリエイティビティを刺激しました。

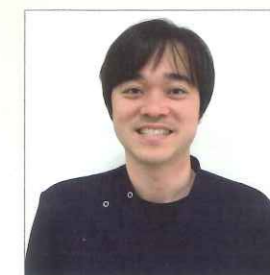
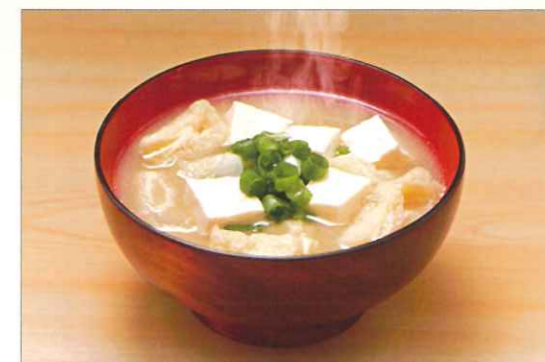
「よし、お味噌を作ろう。」

ということで私はお味噌を手作りしています。

お味噌の材料はとてもシンプルで、大豆、麴、塩のみ。東にスーパーがあれば大豆と塩を買い、西に麴屋があれば米麴を買うだけで揃います。

自分で作ったお味噌の特徴は、手前味噌になりますが、適度な塩味の中に甘味があり芳醇な香りとコクでとても美味しい味噌です。手塩にかけた甲斐があります。ぜひ皆さんも作ってみてください。

『味噌の医者殺し』ということわざがあるように味噌には高い栄養価があります。しっかり栄養を取り、免疫力を高め、感染症に負けない丈夫なからだを持つ。ソウイウモノニワタシハナリタイ。



リハビリテーション科
課長 吉野 雄志



健康な未来を

令和健康科学大学 2022年4月 福岡キャンパス 開学

看護学部 看護学科 定員80名	リハビリテーション学部 理学療法学科 定員80名 作業療法学科 定員60名
--------------------	---



健康な未来を
令和健康科学大学

福岡和白病院

3学科実習施設



体育館(新設)

1号館

2号館(新校舎)

国道495号線

JR鹿見島本線

福工大前駅方面 →

九産大前駅方面

お問合せ先 学校法人巨樹の会 〒811-0213 福岡市東区和白丘2-1-12 TEL:0800-888-0053
<https://www.reiwahs-u.jp> 令和健康科学大学 検索



千葉みなとリハビリテーション病院 広報誌

海 UMKAZE 風 Vol. 22

令和3年 12月発行

企画発行所

千葉みなとリハビリテーション病院 広報委員会

千葉県千葉市中央区中央港1丁目17番18号
 TEL : 043-245-1555 / FAX : 043-245-1558



駐車場に限りがございますので公共交通機関のご利用をお願いします。

- 電車 千葉みなと駅(JR京葉線・千葉都市モノレール)より徒歩10分
- バス 千葉駅西口・千葉ポートタワー行26番のりば「県立美術館入口下車」